



広報

たちかわ

【今号の主な内容】

- 2面 マイナンバー制度のポイント
- 3面 ふるさと納税
- 4面 教育委員候補者を募集
- 5面 高齢期をいきいきと
- 6・7面 9月10日は下水道の日
- 8・9面 健康/スポーツ/講座
- 10・11面 催し/市民伝言板/お知らせ/募集
- 12面 たちかわ創造舎/ここが大好き立川

9.10

平成27年(2015年)
月2回(10日・25日)発行

ホームページ ● <http://www.city.tachikawa.lg.jp/>
 ツイッター (@tachikawa_tokyo) ● https://twitter.com/tachikawa_tokyo
 動画チャンネル (YouTube) ● <https://www.youtube.com/user/TokyoTachikawa>

市民と市政のつながりを“わ”で表しています

発行/立川市 編集/総合政策部広報課
 立川市役所 〒190-8666 立川市泉町1156-9
 Tel 042(523)2111(代表) Fax 042(521)2653

ひとりにひとつマイナンバー

あなたにもマイナンバーが通知されます

通知カードは住民票を有する全ての方に、簡易書留でお送りします(市内は10月末から発送予定)。生涯にわたって使う大切な個人情報になりますので、大切にしてください。

問 情報推進課・内線3200



くわしくは2面へ

第21代立川市長就任に当たって

記録的猛暑の続いた8月の選挙戦を経て、9月8日から第21代立川市長に就任しました。

超高齢社会を迎え、安心して心穏やかに暮らしていくことのできる地域社会を築くため、18万市民の皆さんとその活動を支える千人を超える職員のリーダーとして、責任の重さを感じています。

本市においても、生産年齢人口の減少や、一人暮らしの高齢者・高齢者のみの世帯の増加が進行しています。高齢化の進展による社会保障費の増加が懸念され、それを支える若い子育て世代への支援もより一層重要度を増します。その一方で、公共施設や都市インフラの老朽化による維持・改修費用の増加など、限られた財源の中で複雑・多様化する行政需要への柔軟な対応が求められています。

このような社会の潮流の変化に的確に対応していくためには、まちの将来を市民の皆さんとともにつくっていくことが重要になってきます。「にぎわいとやすらぎの交流都市立川」をまわりの将来像と定め、4月にスタートした第4次長期総合計画においても、策定の段階から多くの方に参加、協力をいただきました。市民の皆さんや地域団体、事業者など、多様な担い手にそれぞれの個性や能力を生かして活躍していただくことが、持続可能で活力ある地域社会の構築につながるものと確信しています。

市民の皆さんとともに作り上げてきたまちづくりの財産を次代に引き継ぎ、新たな時代に向けて舵を切っていきます。どうぞよろしくお願ひします。

立川市長 清水 卓平



国営昭和記念公園で市民と憩う市長